

俱知安町防火管理者連絡協議会のあゆみ



昭和45年

春の防火ポスター入賞式  
当時は、防火管理者連絡協議会の  
事業として入賞式を行っていた。



昭和45年7月7日 札幌市定山溪章月グランドホテルにて同ホテル消防設備の  
視察研修を実施。会長他20名の会員が参加。さらに定山溪防火管理者協議会と  
の交流研修を開催



昭和48年7月3日

研修視察開催

江別市消防本部庁舎視察

江別火力発電所自衛消防隊及び消防設備について研修視察行った。

参加者 17名



昭和48年8月29日 字山田「高木山荘」にて各部会合同研修を25名の出席の中開催。また、倶知安消防団第一分団ニセコ高原班とニセコ高原の自衛消防隊の合同放水訓練の視察











防火管理打ち合せ会議の様子 出席者 53名

平常の防火管理体制、出火原因等問題点及び消防体制について真剣な討議がなされた。

昭和54年2月18日

会員各位 殿

俱知安町防火管理者連絡協議会  
会長 中井宏治

防火管理打ち合せ会議について

拝啓 厳寒の候 会員各位におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

さてすでに御存知のことと思いますが昨年末から今年にかけて俱知安町で火災が多発している状況です。

このような状況に鑑み防火管理について会員相互で見直し今後俱知安町から火災を無くいたしたく防火管理打ち合せ会議を開くことになりましたので時節柄何かと御多忙のこととは存じますが御出席下さいますようお願い申し上げます。

尚、防火管理者が出席できない場合は従業員等必ず1名出席下さるようお願い申し上げます。

記

日 時 昭和54年2月20日(火) 午後1時  
会 場 役場三階 会議室

昭和54年2月22日発刊  
北海道新聞より

**北海道**

## 大型火災続発を反省 防火管理体制見直しへ

俱知安町防火管理者  
打ち合せ会議

【俱知安】俱知安町防火管理者連絡協議会(中井宏治会長)が二十日、役場会議室で防火管理者打ち合せを開き、最近多くなった大型火災の発生原因と消火活動について反省、今後万一火災が発生した時の対策を話し合った。

町内には旅館、病院、キヤベレ、料理店その他、多数の人が出入りする施設が約百三十カ所ある。そこは防火管理者を一人ずつ置いてあるが、この日の会議にはそのうちの九十五人が出席した。

昨年十月十三日に俱知安町の福井旅館(二月十一日にはセコ国際ひろさき一場の山田温泉ホテルがそれぞれ発火した。福井旅館は午後二時四十五分ごろの発火で、原因は乾燥釜のストーブが過熱、乾かしてあったシーツに燃え移ったとみられている。山田温泉ホテルは午前三時ごろ、レストハウスでプロパンガスが爆発して出火した。旅館の経営者福井益(すすむ)さんと、ホテルの経営者岡野さんが出火当時の状態を説明したが、いずれも消火器などで消止めようとして、消防署への連絡が遅くなり、全焼に近い状態になっている。

自分で初期消火に努力することも必要だが、消防署への通報も忘

矢野消防署長が「福井旅館の火災の時には屋根を破壊して、早く煙を抜くべきだった」「山田温泉ホテルの火災によって、ひろさき一場の貯水タンクが小さいこと、消防車を確保しなければならぬなどの結論に達した」と反省した。また防火管理者たちは、それぞれ防火管理体制を見直すことを誓い合った。



昭和54年9月11日

留寿都防火協会合同視察研修開催

ニセコロヅ藤井の消防設備等視察



昭和55年4月30日

防火管理者連絡協議会各部会合同研修開催

消防職団員不時訓練同日開催

昭和56年4月21日

定期総会

会場 ホテル第一会館

出席者 32名





昭和57年9月1日

防火管理上級講習会開催

出席者 56名

消防署長講話 防火管理について

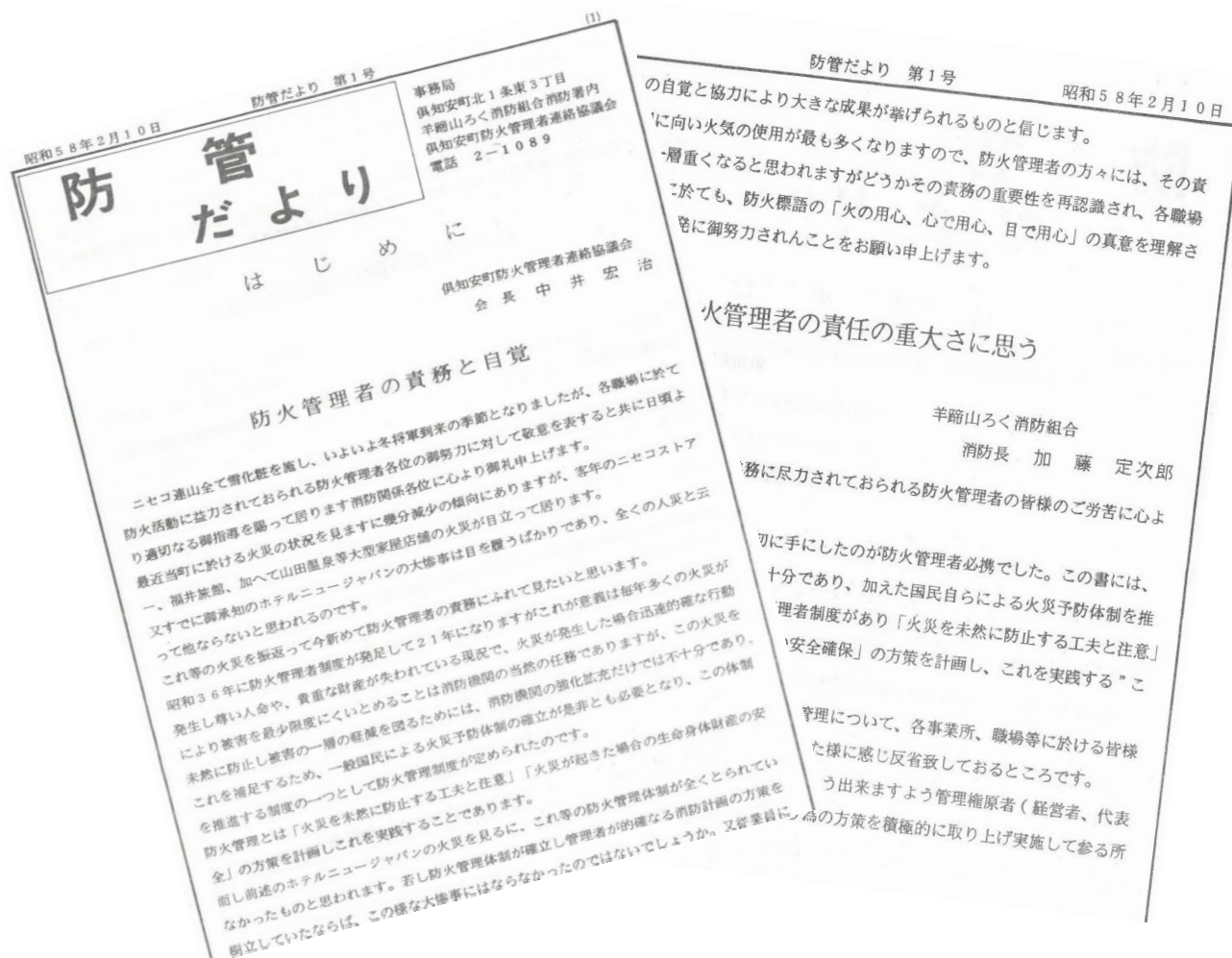
講習 消防法改正について



昭和58年2月10日 「防管だより」第1号発行

近年、俱知安町内において大型施設での火災続発、また、昭和57年2月8日に日本中を震撼させたホテルニュージャパン火災、死者33名負傷者34名発生したことに付いて、町内防火対象物における防火管理の重要性を再認識してもらうために、「防管だより」を発行した。

当時防火管理者連絡協議会会長 中井宏治氏より「防火管理者の責務と自覚」羊蹄山ろく消防組合消防長 加藤定次郎氏より「防火管理者の責任の重大さに思う」寄稿を掲載し防火管理と火災予防の啓発を促した。





昭和59年1月24日 防火管理者連絡協議会合同研修会開催  
 会場「ホテル羊蹄閣」  
 講話 最近のプロパンガス爆発事故について

昭和59年9月17日  
 研修視察開催  
 参加者 22名  
 研修先 北海道防災指導センター  
 研修内容 消防設備の取り扱い説明  
 防火管理についての講話



昭和60年1月28日  
 防火管理者連絡協議会研修会開催  
 会場「ロッヂ浦中」  
 出席者 28名  
 内容「防火管理業務の委託制度について」



昭和60年9月9日 研修視察開催

参加者 20名

研修先

江別市 王子製紙株式会社江別工場  
江別防火管理者連絡協議会との懇談会



昭和61年6月27日

研修視察開催

研修先 岩見沢市 札幌市

参加者 22名

研修内容

火災予防条例改正について

ホテル火災について

(熱川温泉ホテル大東館)

えぞふじ倶知安国体について

発行した「写真」。

○：防火管理者は不特定多数の出入りする施設三十人以上に一人、特定多数は五十人以上に置かなければならない。同協議会は業種別に六部に分けられ百七十三人が入っている。『防管』は隔年で発行、目ぐるの取り組みを載せ意識を図っている。(倶知安)

○：同協議会は二百部を印刷し各会員、事業所、学校、病院などに配布し防火意識高揚

○：倶知安町防火高揚のPRに努めている。内容には中井会長、井上羊蹄山消防組合消防長らをはじめ防火管理者ら二十二人の防火についての一文を掲載。また、児童生徒作文として倶知安小六年、南島龍也君ら七人の火災について思うことが述べられている。

「防管」第十三号を

(中井宏治会長)

火管理連絡協議会

「防管」第十三号を

防火管理者ら二十二人の防火についての一文を掲載。また、児童生徒作文として倶知安小六年、南島龍也君ら七人の火災について思うことが述べられている。

発行した「写真」。

○：防火管理者は不特定多数の出入りする施設三十人以上に一人、特定多数は五十人以上に置かなければならない。同協議会は業種別に六部に分けられ百七十三人が入っている。『防管』は隔年で発行、目ぐるの取り組みを載せ意識を図っている。(倶知安)

○：同協議会は二百部を印刷し各会員、事業所、学校、病院などに配布し防火意識高揚

○：倶知安町防火高揚のPRに努めている。内容には中井会長、井上羊蹄山消防組合消防長らをはじめ防火管理者ら二十二人の防火についての一文を掲載。また、児童生徒作文として倶知安小六年、南島龍也君ら七人の火災について思うことが述べられている。

発行した「写真」。

○：防火管理者は不特定多数の出入りする施設三十人以上に一人、特定多数は五十人以上に置かなければならない。同協議会は業種別に六部に分けられ百七十三人が入っている。『防管』は隔年で発行、目ぐるの取り組みを載せ意識を図っている。(倶知安)

○：同協議会は二百部を印刷し各会員、事業所、学校、病院などに配布し防火意識高揚

○：倶知安町防火高揚のPRに努めている。内容には中井会長、井上羊蹄山消防組合消防長らをはじめ防火管理者ら二十二人の防火についての一文を掲載。また、児童生徒作文として倶知安小六年、南島龍也君ら七人の火災について思うことが述べられている。

「防管」第13号発行について  
昭和62年5月17日付け 北海タイムス記事



昭和62年10月29日 防火管理者上級講習会開催  
 ホテル第一会館を会場とし会員44名が参加。研修内容は、防火管理について、消防設備の維持点検・取扱いについてなど講習を受け防火管理者としての知識向上を図った。

昭和63年7月12日 研修視察開催

ご 旅 程 表

倶知安町防火管理者 様  
 連絡協議会  
 ご一行 36 名様  
 青森・函館 青函博方面

日次	期日(曜)	行	程
1	7月12日 (火曜)	倶知安第一会館	JR連絡船 4便
		800	1235/1415
		長万部	1145~1230
		930/945	1235/1415
		徒歩	各自
		青森・・・ホテル(研修会)	民謡酒場・・・ホテル
		1805	1900~
		4分	3分
		(防管者)	
2	7月13日 (水曜)	朝食:730~	シャトル船
		ホテル・・・青森	青函博食の祭典
		830	1225(自由食)※30分毎 所要12分※
		4分	
		917	
		JR海峡3号	
		1157/1210	
		函館	
		1630	
		函館(弁当積込)	倶知安第一会館
		1830/1845	2015
		長万部	

会員30名の参加をいただき函館市で開催されている「青函トンネル開通記念博覧会 函館EXP088」を訪れ大規模イベント会場の防火体制について担当者より説明を受けた。また、津軽海峡を連絡船を利用し青森市へ向かい、宿泊先のホテルにおいても防火管理者より消防設備の設置状況、防火避難体制について受講し最新の知識を習得することができた。

惜しくも昭和64年1月7日、体調不良により加療静養中の昭和天皇が御崩御され、翌1月8日から年号が「平成」となり新たな時代の幕開けとなった。